

USMCA による恩恵について（2020 年 1 月 29 日テキサス州知事プレスリリース）

- 重要貿易相手国との通商関係の強化：USMCA はメキシコ（貿易額 1 位）とカナダ（同 2 位）との貿易を一層促進する。2018 年のテキサス州とメキシコ間の総貿易は 2,160 億ドル（輸出 1,097 億ドル、輸入 1,070 億ドル）を超え、カナダとの貿易は 470 億ドル（輸出 275 億ドル、輸入 202 億ドル）を超えている。
- 雇用の機会と保護の拡大：メキシコ、カナダとの貿易で州内に約 100 万人の雇用が創出されており、USMCA はテキサス州での雇用拡大を支える。また、労働法の施行基準が引き上げられることにより、テキサス州の労働者がより高い賃金を得る。革新的な原産地規則により、より多くの製品が米国、テキサスで製造されるようになる。
- 国境を越えた投資機会：メキシコ企業はテキサス州に年間 34 億ドル、カナダ企業は 72 億ドルを投資している。USMCA により、さらなる投資の拡大が可能となる。
- 農産物：2019 年 12 月 20 日の農業団体のテキサス・ファーム・ビューローの声明によると、テキサス州から北米への農産物の輸出額は約 72 億ドルで、USMCA 発効により 22 億ドル増加する見込みになる。
- エネルギー産業の成長：2018 年テキサス州は 228 億ドルの石油・石炭製品、108 億ドルの石油・ガスをカナダとメキシコに輸出した。USMCA は、米国産液化天然ガス（LNG）のメキシコ、カナダ向け規制手続きを簡素化し、米国、メキシコ、カナダ間を移動する石油・ガスの原産地認証要件がより柔軟になる。また、長年の問題だっ

た石油・ガスのパイプライン輸送における原産地性について、希釈液の割合が石油製品全体量の40%を超えないという条件下で認められることとなる。

- 中小企業の利益：中小企業は、州内輸出業者の約93%を占めており、新たな通関規則、通商規則により外国市場への参入や国境を越えた貿易がしやすくなる。国境を越えたサービス事業向けの法人設立要件が撤廃されることで、ビジネス開始の条件となる外国法人設立手続きの手間が省ける。